

向陽中だより

第1号

令和2年4月8日

杉並区立向陽中学校

新年度に当たり

校長 中谷 愛

春の日差しと植物の芽吹きを感じさせる美しい季節がやってきました。4月1日付けで本校に校長として着任いたしました中谷愛です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年は、新型コロナウイルス対応により、入学式の延期、学校再開の延長など、多くのご心配をおかけしております。また、様々なご協力をいただきありがとうございます。

令和2年度は、一昨日実施いたしました始業式で、進級した新2年生、新3年生が、一年間過ごす仲間や先生方と出会い、期待と抱負をあらたに育む一日となりました。また、新1年生は96名をお迎えする予定で準備を進めています。

向陽中学校は、杉並区で最初のコミュニティ・スクールとして、今年度も保護者の方々、地域の方々とともに歩む学校づくりを進めてまいります。

本校の教育目標は以下の通りです。

<教育目標>

◎ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

今年度、本校では、教育目標の「よく考える人」を重点として、主に次の2つの柱を掲げて学校経営を進めてまいります。

1 自ら学び、成長する生徒の育成

授業は、生徒が自ら考えることで、課題を発見したり、解決するために知識を活用したりしていくような学びになるように進めていきます。そのような経験を積み重ねることで、生徒一人一人が志をもち、自立して学びに向かい、大きく成長できるよう全教職員で支援してまいります。

2 持続可能な社会を創る人を育てる学校

生徒が18歳で選挙権をもつことを見据え、社会にある様々な問題がなぜ起きているのかを考えていく教育活動を進めます。地域に関わる事柄を教育活動に活かせるよう、全教職員が地域の研究を行います。また、問題を解決するにはどうしたらよいかを考え、身近なことから行動できるような人を育てる学校を目指します。

本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。